

1 1まいのがようし



- ① 長坂 真護/作
- ② あかね書房
- ③ 1500円
- ④ E

アフリカのある貧しい村では、お父さんの仕事を手伝うと1日20円もらえます。大きなキャンディーが1つ買える金額です。ある日、絵描きと名乗る男がやってきて言いました。「1枚20円で画用紙を買ったら絵の描き方を教えよう。」お金と夢について書かれた一冊です。

2 うに
とげとげいきものきたむらさきうにのひみつ



- ① 吾妻 行雄/文
青木 優和/文
畑中 富美子/絵
- ② 仮説社
- ③ 1800円
- ④ E

夏休みに東北の南三陸にあるおじいちゃん家へ遊びに行ったぼく。たくさんのごちそうの中に、栗のようなとげとげをもつ「うに」が並んでいました。おじいちゃんは、地震でうにがいなくなったときのことを語りはじめます。うにがどうやって育つのか、どうやって海の中を泳ぐのか。うにの生態について詳しく書かれた科学絵本です。

3 おまえたち、くっちゃんぞ〜！
わにがめのアルとちいさなさかなたち



- ① ジョン・ヘア/さく
万木森 玲/やく
- ② 岩崎書店
- ③ 1600円
- ④ E

わにがめのアルは、魚をとるのが大好きです。ミミズのようにゆらゆら動く、すごいべろで魚をおびき寄せます。そこへやって来たのは、小さな魚たち。魚たちはみなでこのミミズのようなものを食べようと仲間を集めます。心優しい生き物たちの楽しいお話です。

4 キツネ 命はめぐる



- ① イザベル・トーマス/文
ダニエル・イグヌス/絵
青山 南/訳
- ② 化学同人
- ③ 1900円
- ④ E

地面はこおり、葉っぱもすっかり落ちた寒い冬。サクサクと足音を立て、キツネが歩いています。鳥や植物から生きていくのに必要なものをもらい、巣穴で待つ子ギツネたちに届けるのです。たべものをさがしに行ったかえりに、キツネは車にはねられてしまい……。命のおわりと誕生について教えてください。

5 給食室のいちにち



- ① 大塚 菜生/文
イシヤマ アズサ/絵
- ② 少年写真新聞社
- ③ 1700円
- ④ E

安全でおいしい給食が、どのように作られているのか。学校給食ができるまでの過程について、栄養士の仕事を中心に、給食室の日々の様子が具体的に描かれています。食に関する内容だけでなく、働く意義などについても楽しく学べる絵本です。

6 サチコさんのドレス



- ① 桜木 紫乃/さく
そら/絵
- ② 北海道新聞社
- ③ 1500円
- ④ E

スタイリストのサチコさんは、みんなをキラキラにするために毎日大忙し。ある日、車イスのなっちゃんの結婚式にすてきなドレスをつくることになって……。

みんなを笑顔にするためにがんばるサチコさんの心温まるお話です。

7 じーさんとぴーぽっぽ



- ① 小亀 たく/著
- ② みらいパブリッシング
- ③ 1400円
- ④ E

私は小鳥のぴーぽっぽ。飼い主のじーさんと暮らしを楽しんでいました。

じーさんが入院するため、私は娘の家に引っ越します。そこで出会った黄色と白に「寿命」の話の話を聞きました。じーさんも私もずいぶん長生きをして、もうすぐ寿命を迎えます。

命について、優しく教えてくれる一冊です。

8 ねことことり



- ① たての ひろし/作
なかの 真実/絵
- ② 世界文化社
- ③ 1500円
- ④ E

こぶしの木のこえだをきれいに束ねるのが、ねこの仕事です。すると、ことりがやってきて、こえだを7本わけてほしいといいました。ねこは考えて、1日1本ずつわけてあげることにします。毎日やってくることりと話すうち、ねことことりはなかよしになり、毎日がうんと楽しくなりました。でも7日目の朝がきて……。あたたかな友情を描いた物語です。

9 バスが来ましたよ



- ① 由美村 嬉々/文
松本 春野/絵
- ② アリス館
- ③ 1400円
- ④ E

視力を失ってしまったわたしは、ひとりでバスに乗り、仕事に通うことにしました。

「一人で乗れるかな。」と不安でいっぱい毎日過ごしていたある朝、「バスが来ましたよ。」という、かわいい声がします。

10年以上つながれた小学生の「善意のバトン」。実話を元にした心温まるお話です。

10 ぼくとお山と羊のセーター



- ① 飯野 和好/作
- ② 偕成社
- ③ 1400円
- ④ E

秩父の山間部で育った著者自身の子供のころの思い出が描かれています。

畑を耕し、牛や鶏を飼い、自家製のお茶まで作る自給自足の生活の中で、育てた羊の毛で温かいセーターを作ってもらうなど、自然の中で生きることの喜びにあふれている絵本です。

11 よるのあいだに…
みんなをささえるはたらく人たち



- ① ポリー・フェイバー/文
ハリエット・ホプディ/絵
中井 はるの/訳
- ② B L 出版
- ③ 1600円
- ④ E

普段は直接、目にするものの少ない、夜間に働く人たちの仕事を、子供目線の優しい表現で追いかける絵本です。

働くことの喜びを知るとともに、家族や友人、周囲の人々や物に感謝する気持ちを育ててくれる心温まる一冊です。

12 おかあちゃんにきんメダル！

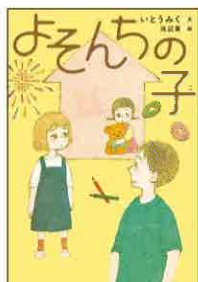


- ① いどき えり/さく
おしの ともこ/え
- ② 国土社
- ③ 1200円
- ④ 91イ022

右手に障害のある母に対して、揺れ動く小学1年生の少年の気持ちを描いた話です。

友達の目を気にしはじめたり、自分と周囲と比べてしまったりして、少し複雑な気持ちが芽生えてくるこの時期の子供たちにぴったりの成長物語。大人が読んでも感動する一冊です。

13 よそんちの子

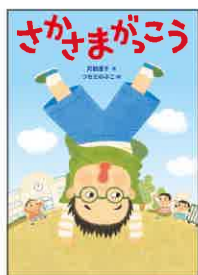


- ① いとう みく/文
池辺 葵/絵
- ② ぽるぷ出版
- ③ 1200円
- ④ 91イ022

なこは小学1年生。4年生のお兄ちゃんとお父さん、お母さんの4人家族。

お母さんの友達が入院するため、4歳のかなちゃんをしばらく預かることになります。これまでは一番年下だったなこが、自分より2つ下のかなちゃんへの関わり方に悩みながら、成長していく物語です。

14 さかさまがっこう



- ① 荻田 澄子/作
つちだ のぶこ/絵
- ② 文溪堂
- ③ 1300円
- ④ 91カ022

先生に怒られることが嫌で、さかさまのまじないをかけてしまった主人公。いつもと同じ学校のはずなのに、忘れ物をしても、テストの点数が悪くても、先生はニコニコしているなど、行動の全てが逆になってしまいます。少しだけ、行ってみたいと思えるユニークな話です。

15 ちいさな世界
せなけいこ詩画集



- ① せな けいこ/詩・絵
- ② ポプラ社
- ③ 2300円
- ④ 91セ022

春、雨、風、雲、病気、クレパス、ボート。身のまわりの物事に五感で感じた言葉が、口ずさみたくなるリズムで表現されています。

せなけいこさんの豊かな感性によって、子供のまわりの小さな世界が、読者の心の中に大きく広がる詩画集です。